

## 第 1 号議案 運営委員の選任（事後承認）

第 21 回及び第 22 回運営委員会において、運営委員の人事異動等に伴い、当該運営委員の所属する法人から補欠の運営委員が臨時に選任されました（細則第 8 条 2 項）。

これらについて、選任後最初の総会で事後の承認を得なければならない（細則第 8 条 3 項）とされていることから、本総会において表決をお願いします。

※以下、変更後の氏名により五十音順で記載（敬称略）。役職は変更時点のもの。

（第 21 回運営委員会：令和 4 年 7 月 14 日開催）

変更前	変更後
大島 喜芳 富士通（株） 政策渉外室 部長	上田 真理 富士通（株） コンピューティング事業本部 事業戦略室 シニアマネージャー
山西 俊文 三井住友海上火災保険（株） 商品・サービス企画部 市場創造チーム 課長	川上 将人 三井住友海上火災保険（株） ビジネスイノベーション部 部長
鈴木 史朗 （一財）日本気象協会 事業本部 メディア・コンシューマ事業部 専任主任技師	君野 珠宏 （一財）日本気象協会 事業本部 事業統括部 担当部長
河野 敦夫 （一社） 全国清涼飲料連合会 専務理事	那須 俊一 （一社） 全国清涼飲料連合会 専務理事

（第 22 回運営委員会：令和 4 年 11 月 14 日開催）

変更前	変更後
小松崎 剛史 （株）ローソン 次世代 CVS 統括部 シニアマネージャー	石川 淳 （株）ローソン 次世代 CVS 統括部 マネージャー

## 第2号議案 令和4年度活動報告（総会資料1、2）

令和4年度の主な活動（3月以降は予定）について以下のとおり報告します。この活動報告について表決をお願いします。

### （1）活動スケジュール

種別は以下を表す 運：運営委員会関連 イ：イベント関連	人：人材育成WG関連 他：他機関との連携関連	新：新規気象ビジネス創出WG関連 ア：気象データアナリスト関連
-----------------------------------	---------------------------	------------------------------------

開催年月日	種別	内容
2022年4月16日	イ人	人材育成WG第2回オープンセミナー
2022年5月20日	人	第55回人材育成WG会合
2022年6月6日	新	第22回新規気象ビジネス創出WG会合
2022年6月17日	人	第56回人材育成WG会合
2022年7月14日	運	第21回運営委員会
2022年7月15日	人	第57回人材育成WG会合
2022年8月19日	イ人	第58回人材育成WG会合（WXBC版ジュニアセッション）
2022年9月13日	イ人新	令和4年度第1回 気象データのビジネス活用セミナー
2022年9月16日	人	第59回人材育成WG会合
2022年10月6日	他	危機管理産業展（RISCON TOKYO）2022 セミナー登壇
2022年10月14日	イ人	アメダス気象データ分析チャレンジ！入門
2022年10月21日	人	第60回人材育成WG会合
2022年11月1日	新	第23回新規気象ビジネス創出WG会合
2022年11月14日	運	第22回運営委員会
2022年11月17日	イ人	アメダス気象データ分析チャレンジ！
2022年11月18日	人	第61回人材育成WG会合
2022年12月7日	イ人	メッシュ気象データ分析チャレンジ！
2022年12月7日～9日	他	SDGs Week EXPO ウェザーテック WXBCブース出展
2022年12月13日	イ人新	令和4年度第2回 気象データのビジネス活用セミナー
2022年12月16日	人	第62回人材育成WG会合
2023年1月5日	人	WXBC版ジュニアセッション 顧問の先生方と語る会
2023年1月12日	イ人	アンサンブル予報データ分析チャレンジ！
2023年1月20日	人	第63回人材育成WG会合
2023年2月7日	新	第24回新規気象ビジネス創出WG会合
2023年2月17日	人	第64回人材育成WG会合
2023年2月22日	イ	第7回気象ビジネスフォーラム
2023年3月6日	運	第23回運営委員会
2023年3月17日	人	第65回人材育成WG会合

## (2) ワーキンググループ

人材育成 WG については総会資料 1「令和 4 年度活動報告（人材育成 WG）」、新規気象ビジネス創出 WG については総会資料 2「令和 4 年度活動報告（新規気象ビジネス創出 WG）」をご参照ください。

## (3) WXBC で主催したイベント

以下 9 件のイベントを主催しました。

### 人材育成 WG 第 2 回オープンセミナー

日時	令和 4 年 4 月 15 日 13 時 30 分～17 時 45 分
場所	オンライン
参加者数	96 名
内容	人材育成 WG と勉強会の活動について、これまでの活動状況とこれからの活動計画案を紹介し、 ①WG と勉強会への新規参加を募る。 ②勉強会間の連携や意見交換を促進する。 ③新しい勉強会のテーマを考える機会とする。 (プログラム) ・人材育成 WG の活動紹介 ・グループ別勉強会の活動の現状&今後の計画お知らせ 新型コロナ×気象データ、再生可能エネルギー、農業分野、気象ビジネスの価値考察、気象データ×IT ・特別企画:気象データ活用談義（ニーズ側とシーズ側の意見交換） 牧 秀宣 氏 前（一社）アグリフューチャー ジャパン（日本農業経営大学校）副理事長 愛媛県農業法人協会 会長、農業生産法人 ジェイ・ウィングファーム 代表取締役 大森 陽平 氏 有限会社ジェイ・ウィングファーム 前田 修平 氏 気象庁大気海洋部気候情報課異常気象情報センター 予報官 大野 宏之 氏 （国研）農業・食品産業技術総合研究機構 農業環境研究部門 気候変動適応策研究領域 再雇用職員 ・WG、勉強会への活動参加に関するご案内
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/mypage/jinwg/220415_jinwg/">https://www.wxbc.jp/mypage/jinwg/220415_jinwg/</a> （会員限定）

### WXBC 版ジュニアセッション

日時	令和 4 年 8 月 19 日 13 時 30 分～17 時 45 分
----	-------------------------------------

場所	オンライン
参加者数	参加者数 80 名
内容	<p>日本気象学会との連携のもと、第 8 回日本気象学会ジュニアセッション（令和 4 年 5 月 17 日～20 日）で発表を行った中学校・高校のうち 6 校を第 58 回人材育成 WG に招待し、発表及び意見交換を行ったもの。</p> <p>（発表内容）</p> <p>①「気象情報で地球を守ろう」（田園調布学園高等部）</p> <p>②「火星で発生した大規模ダストストーム」（熊本県立第一高等学校）</p> <p>③「BS アンテナで局地的豪雨予測 ～SNS と IoT を活用した観測網の全国展開～」(鹿児島県立錦江湾高等学校)</p> <p>④「カタクリの栽培 II（高岡市立中田中学校）</p> <p>⑤「台風の再発達について～油断大敵！台風は再び強くなる～」(福岡市立百道中学校)</p> <p>⑥「防災アプリの開発」（宮崎県立佐土原高等学校）</p>
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/wp-content/uploads/kaiin/unneii/dai22/unei_dai22_siryo.pdf">https://www.wxbc.jp/wp-content/uploads/kaiin/unneii/dai22/unei_dai22_siryo.pdf</a> (会員限定、P. 16-17)

#### 令和 4 年度第 1 回 気象データのビジネス活用セミナー～気候変動と企業のリスク管理～

日時	令和 4 年 9 月 13 日 13 時 00 分～15 時 50 分
場所	オンライン
参加者数	562 名
共催	気象庁
内容	<p>気候変動に伴うリスク管理に焦点を当て、脱炭素を含め企業に求められている対策について金融面から俯瞰するとともに、リスク管理の基盤となる気候変動リスク情報等について関係省庁が推進する取組について紹介。</p> <p>（プログラム）</p> <p>1. 気候変動と金融・ビジネス 講師：東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 高村 ゆかり氏</p> <p>2. 気候変動リスク情報の活用と気候変動適応 講師：環境省 地球環境局 総務課 気候変動適応室長 塚田 源一郎氏</p> <p>3. 気候予測データセット 2022 について 講師：文部科学省 研究開発局 環境エネルギー課 環境科学技術推進官 久芳 全晴氏</p>
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/event/seminar2022-01/">https://www.wxbc.jp/event/seminar2022-01/</a>

#### アメダス気象データ分析チャレンジ！入門

日時	令和 4 年 10 月 14 日 13 時 00 分～17 時 00 分
場所	オンライン
参加者数	62 名
共催等	共催：岐阜大学工学部附属応用気象研究センター

内容	過去の気象データを入手して電力消費データや家計調査データとかけ合わせるデータ分析を例に、Microsoft Excel によりハンズオン形式で学ぶセミナー。 講師：岐阜大学工学部附属応用気象研究センター センター長・教授・気象予報士 吉野 純 氏 サポート：WXBC 人材育成 WG 気象データ×IT 勉強会有志
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/mypage/challenge/challenge_20221014/">https://www.wxbc.jp/mypage/challenge/challenge_20221014/</a>

### アメダス気象データ分析チャレンジ！

日時	令和 4 年 11 月 17 日 13 時 00 分～17 時 00 分
場所	オンライン
参加者数	51 名
共催等	共催：岐阜大学工学部附属応用気象研究センター
内容	「気象データ分析チャレンジ！入門(Excel 版)」(令和 4 年 10 月 14 日開催)を Python 版に発展させたもので、オープンデータである気象データや電力消費データを活用して、Python によるデータ分析と機械学習の基礎について学ぶハンズオン形式のセミナー。 講師：岐阜大学工学部附属応用気象研究センター センター長・教授・気象予報士 吉野 純 氏
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/mypage/challenge/challenge_20221117/">https://www.wxbc.jp/mypage/challenge/challenge_20221117/</a>

### メッシュ気象データ分析チャレンジ！

日時	令和 4 年 12 月 7 日 13 時 00 分～17 時 00 分
場所	オンライン
参加者数	53 名
内容	Python を使用して、気象庁の GPV データを処理して活用する方法を学ぶハンズオン形式のセミナー。数値予報モデルや推計気象分布、解析雨量などのメッシュデータを GRIB ファイルから取り出して、分布図を作成したり、特定の場所の気象変化をグラフ化したりできるようになることを目指す。 講師：(国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 大野 宏之 氏
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/mypage/challenge/challenge_20221207/">https://www.wxbc.jp/mypage/challenge/challenge_20221207/</a>

### 令和 4 年度第 2 回 気象データのビジネス活用セミナー～気候変動と企業のリスク管理～

日時	令和 4 年 12 月 13 日 13 時 30 分～16 時 20 分
場所	オンライン
参加者数	245 名
共催	気象庁
内容	サプライチェーンにおける気候変動に伴うリスク管理をテーマとして掲げ、農業・流通分野における施策や取組を例に、企業に求められているリスク対策や現在の課題について考えるセミナー。

	<p>(プログラム)</p> <p>1. 農林水産省「みどりの食料システム戦略」と気候関連施策  講師：農林水産省 大臣官房 みどりの食料システム戦略グループ 地球環境対策室 課長補佐 小田 雅幸 氏</p> <p>2. 気象リスクに対するわが社の対応  講師：(株)野菜くらぶ 代表取締役 澤浦 彰治 氏</p> <p>3. 農産物流通 DX による地方活性化と流通コスト、フードロスの削減  講師：日本電信電話(株) 研究企画部門 食農プロデュース担当 担当部長 吉武 寛司 氏</p>
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/event/seminar2022-02/">https://www.wxbc.jp/event/seminar2022-02/</a>

### アンサンブル予報データ分析チャレンジ！（基礎編）

日時	令和5年1月12日 13時30分～17時00分
場所	オンライン
参加者数	47名
内容	<p>Python を使用して気象庁のアンサンブル予報データを取り扱う方法を学ぶハンズオン形式のセミナー。GRIB2 フォーマットのデータファイルから多次元の気象要素を取り出して、分布図や特定の場所の経時変化をメンバーごとにグラフ化できるようになることを目指す。</p> <p>講師：(国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 大野 宏之 氏</p>
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/mypage/challenge/challenge_20230112/">https://www.wxbc.jp/mypage/challenge/challenge_20230112/</a>

### 第7回気象ビジネスフォーラム

日時	令和5年2月22日 13時30分～16時20分
場所	オンライン
参加者数	487名
内容	<p>企業活動における防災や事業継続をテーマとして、最新の話題や企業の取組に関する講演、気象情報やデータ活用の展望に関するトークセッションを実施。</p> <p>基調講演①「連携の場を目指して」  講師：東京大学大学院情報学環附属総合防災情報研究センター特任教授 田中淳氏</p> <p>基調講演②「非常事態に対してレジリエントな経済社会の構築に向けて」  日本経済団体連合会 ソーシャル・コミュニケーション本部 上席主幹 山田佑 氏</p> <p>講演①「Yahoo!天気・災害で防災情報を届け続けるための取り組み」  ヤフー株式会社 メディア統括本部 Yahoo!天気・災害 企画リーダー 堤浩一朗 氏</p> <p>講演②「河川氾濫に対する鉄道車両の避難判断を支援する手法の開発」  東日本旅客鉄道株式会社 防災研究所 所長 四宮卓夫 氏</p> <p>トークセッション  パネリスト</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 東京大学大学院情報学環 教授 越塚登 氏 (WXBC 会長) ※モデレータ</li> <li>- 東京大学大学院情報学環附属総合防災情報研究センター 特任教授 田中淳 氏</li> <li>- ヤフー株式会社 メディア統括本部 Yahoo!天気・災害 企画リーダー 堤浩一朗氏</li> <li>- 東日本高速道路株式会社 管理事業本部 防災・危機管理チーム チームリーダー 矢崎敏之 氏</li> <li>- 気象庁 情報利用推進課 気象ビジネス支援企画室長 竹内 綾子 氏</li> </ul>
参考 URL	<a href="https://www.wxbc.jp/event/forum2023/">https://www.wxbc.jp/event/forum2023/</a>

#### (4) 他機関との連携

以下 2 件のイベントを他機関と連携して行いました。

##### 気象災害・リスク対策サミット

主催	(株) 東京ビッグサイト
日時	令和 4 年 10 月 5 日～7 日
場所	東京ビッグサイト
協力内容	<p>10 月 6 日 (木) 13:00～14:30 に開催された防災・減災関係のセッションで WXBC 会員企業から講演を行った (以下、講演順)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の事業継続を支える災害リスク・気候変動リスクの早期予測 (一財) 日本気象協会 社会・防災事業部 担当部長 本間基寛 様</li> <li>・気象データを活用した地理空間情報サービス (株) パスコ 上席執行役員 経営戦略本部長 橘克憲 様</li> </ul>

##### ウェザーテック 2022 (SDGs Week EXPO 内)

主催	(株) 日本経済新聞社、(株) 日経 BP
日時	リアル開催：令和 4 年 12 月 7 日～9 日 オンライン開催：令和 4 年 11 月 25 日～12 月 16 日
場所	リアル開催：東京ビッグサイト オンライン開催：NIKKEI NEON
協力内容	<p>WXBC 会員への周知・広報を実施 ブース出展の依頼があり、リアル出展により WXBC の活動紹介を行った。</p>

#### (5) 名義使用

##### ○協賛名義

主催	(一社) 日本太陽エネルギー学会
イベント名	太陽光発電部会 第 34 回セミナー 「再生可能エネルギー分野で活躍する女性たち」
日時	令和 4 年 8 月 2 日

○後援名義

令和4年度は依頼無し。

### 第3号議案 役員（会長・副会長）、運営委員の選任（総会資料3）

気象ビジネス推進コンソーシアム（WXBC）の役員（会長、副会長）及び運営委員は、規約第12条4項及び5項に基づき総会において選任されるものとなっています。会長、副会長の任期は2年間（規約第10条）、運営委員の任期も2年間（細則第8条1項）であり、いずれも再任可能となっております。現在の会長、副会長、運営委員は、令和3年3月8日の第5回総会（書面開催）にて選任されており、今回はその改選として令和5年4月1日から令和7年3月31日までの任期となります。

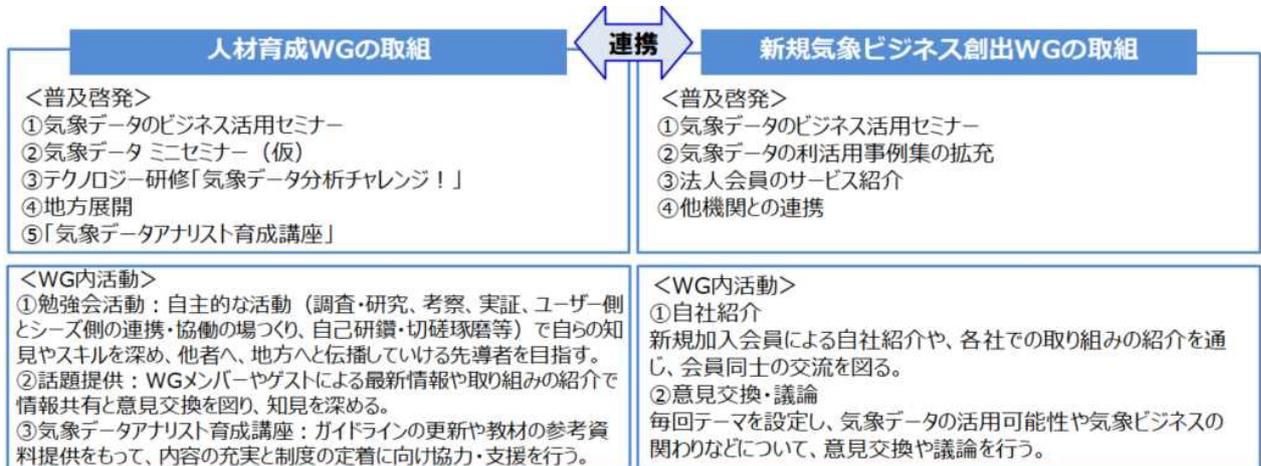
第2号議案の活動報告のとおり、着実に活動の成果があがっているところ、WXBCの更なる活動の進展と円滑な運営にご協力いただくため、総会資料3「役員（会長・副会長）、運営委員（案）」のとおり役員、運営委員を選任することについて表決をお願いします。

なお、木本副会長はご意向により今期をもって退任となり、次期の副会長は東京大学先端科学技術研究センターの中村尚教授としています。また、運営委員については現在の委員全員に継続いただくとともに、人材育成WG副座長を務める2名（日本気象予報士会 岩田修 理事・副会長、デジタル参謀事務所 越智正昭 代表）を新任としています。

## 第4号議案 令和5年度活動計画（総会資料4、5）

令和5年度の活動計画について、表決をお願いします。

ワーキンググループの活動計画の詳細については、総会資料4「令和5年度活動計画（人材育成WG）」、総会資料5「令和5年度活動計画（新規気象ビジネス創出WG）」をご参照ください。



令和5年度の運営体制は、今年度と同様、総会、運営委員会、人材育成WG、新規気象ビジネス創出WG、広報担当の体制を継続します。

現広報担当（ヤフー 田中委員）には引き続きご担当いただきます。

なお、来年度のワーキンググループの座長、副座長は以下のとおりです（細則第12条に基づきWG構成員の互選により選出済）。人材育成WG、新規気象ビジネス創出WGともに変更はありません。

### 人材育成WG

- 座長： 田原 春美（先端IT活用推進コミュニティ 代表）
- 副座長： 岩田 修（（一社）日本気象予報士会 理事・副会長）
- 越智 正昭（デジタル参謀事務所 代表）

### 新規気象ビジネス創出WG

- 座長： 村上 文洋（（株）三菱総合研究所 主席研究員）
  - 副座長： 立仙 和巳（（株）日立製作所 Lumada CoE
- Scale by Digital 推進部 担当部長）